



2022年8月3日

各 位

会 社 名 株式会社インテリジェント ウェイブ  
代 表 者 名 代表取締役社長 佐藤 邦光  
(コード番号:4847 東証プライム市場)  
問 合 せ 先 経営管理本部長 小川 広将  
(TEL. 03-6222-7015)

## 中期事業計画のローリングに関するお知らせ

当社は、2021年8月4日付「中期事業計画の策定に関するお知らせ」において中期事業計画を公表しておりますが、2023年6月期からの3カ年の中期事業計画を改めて策定いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 中期事業計画ローリングの背景

当社は、2022年6月期からの3カ年中期事業計画を策定し、各種施策に取り組んでまいりました。目標値に対する進捗状況等を鑑み、2022年6月期業績の公表に合わせて、ローリング方式にて2023年6月期から3カ年の数値目標の見直しを行いました。

今後も経営環境の変化等に柔軟に対応するため、原則として每期改定を行うローリング方式の3カ年の中期事業計画として発表してまいります。

#### 2. 中期事業計画の基本方針

決済、金融、セキュリティといった重要な社会インフラを担う当社は、ビジネスリライアビリティ（事業の信頼性）を支えるITサービス会社として、当社事業の信頼性と顧客事業の信頼性を高め続けることで、持続可能な社会への貢献を目指しています。本中期事業計画では、事業構造の変革や事業領域の拡大による事業基盤の強化、拡大を進めるとともに、自らの持続的成長に向けて、人財基盤と共創基盤の確立に取り組んでまいります。

##### (1) 事業基盤の強化・拡大

事業構造の変革や事業領域の拡大に取り組むとともに、重要な社会インフラを支える高い品質と性能を維持、向上するために必要な投資を実施し、持続的成長を目指します。

- ① クラウドサービスを中心としたストックビジネスの拡大
- ② クラウドサービスのさらなる利用ユーザー増加を見据えたインフラ環境と運用体制の整備
- ③ 決済・金融事業におけるFEPシステム※のクラウド対応と顧客のIT戦略支援
- ④ 決済・金融事業で培った技術と経験を活用した新製品開発と事業領域拡大
- ⑤ セキュリティ事業におけるプロダクト販売からセキュリティサービス提供へのモデル転換
- ⑥ システム運用体制の整備と運用品質のさらなる向上

※ FEP システム：クレジットカード決済処理に必要なネットワーク接続やカードの使用認証等の機能をもつ  
ハードウェア、及びソフトウェア

## (2) 人財基盤の確立

多様な人財を採用、活用し、人財育成施策を推進することで、高い技術と専門性、及び柔軟な発想を持った人財を育成します。また、働きやすさと働きがいの両立を目指した人事制度の変革により、持続的成長を支える人財基盤の確立を進めます。

## (3) 共創基盤の確立

共創を軸にした企業の変革を進めます。社内においては組織の縦割りを廃し、対話の活性化による有機的な組織連携を推進し、社員間の共創に取り組みます。また、様々な社会問題に対して、ESG への取り組みを本格化させます。

## 3. 数値目標

(新計画)

(単位：百万円)

	2022年6月期 (実績)	2023年6月期 (予想)	2024年6月期 (計画)	2025年6月期 (計画)
売上高	11,493	13,500	15,000	16,500
営業利益(率)	1,520 (13.2%)	1,800 (13.3%)	2,250 (15.0%)	2,500 (15.2%)

(旧計画)

(単位：百万円)

	2021年6月期 (実績)	2022年6月期 (予想)	2023年6月期 (計画)	2024年6月期 (計画)
売上高	11,187	12,000	13,500	15,000
営業利益(率)	1,130 (10.1%)	1,320 (11.0%)	1,750 (13.0%)	2,250 (15.0%)

(注) 本中期事業計画は、現時点における事業環境に基づく計画であり、今後の事業環境の変化等によっては、実際の業績が見通しと大きく異なる場合や、予告なしに変更する可能性がありますので予めご了承ください。

以上